

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第65号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行 東北風景写真家協会 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-8 パルシテイ仙台1階F号 東北カラーデューブ株式会社榴岡店内 Tel 022-256-2141, Fax 022-256-2142 編集 進藤・阿部

いよいよ秋の撮影ツアー実施

お待たせいたしました。秋の撮影ツアーにつきまして前号でもお知らせしておりましたが、以下の通り実行予定です。

会員の皆様への参加募集ですが、現状では催行人員に多少の余裕があります。催行人員に満たなければ撮影旅行を中止せざるを得ません。

参加をご検討中の皆様は友人知人にお声をかけていただき、是非ともお申し込みをお願いいたします。

旅行日程
令和5年10月17日(火)

18日(水)
旅行先
1: 谷川岳・一ノ倉沢、天神平(群馬県)
2: 奥日光・竜頭の滝、華厳の滝(栃木県)
撮影ポイント
1: 紅葉に映える一ノ倉沢大岩壁の絶景・雄大な谷川岳の山岳写真
2: 奥日光・優雅な竜頭の滝、迫力の華厳の滝

宿泊地
水上温泉郷・湯檜曾温泉
ホテル湯の陣

利用交通機関
仙台泉観光バス
旅行詳細はホームページをご参照願います。

申込先
河北新報トラベル
https://kahoku-travel.com/
電話 022-211-6960
QRコード
スマホで申し込み出来ます

二日目 10月18日(水)
早朝撮影・一の倉沢(撮影)ロープウェイ乗車場までホテルのマイクローバス使用
朝食後移動、沼田、金精峠経由奥日光・竜頭の滝(撮影)華厳の滝(撮影)日光宇都宮道
東北道仙台台駅中央



せんだいメディアアテークに会場決定 令和6年「第8回作品展開催」

第8回作品展
「美しい日本」の開催日が決定しました。

過日、せんだいメディアアテークに開催希望日を第1希望から第3希望まで提出しました。締め切り後連絡を頂き、第2希望は未抽選で決定可能とのことでした。役員会で協議を行い、第2希望に決定しました。

第1希望とするためには再度の抽選となり、ま

た抽選に外れた場合は別途の日程を決めて申し込みする必要があります。不確定のため第2希望に決定申し込みいたしました。

令和6年第8回作品展「美しい日本」

会場
せんだいメディアアテーク
5階ギャラリー「C」
展示日程

5月31日(金)
6月5日(水)
作品搬入日
5月30日(木)

会員の皆様には、前回作品展から2年目になりますので作品展開催を待ち焦がれているものと思えます。今後作品展の選定を進めて頂き、そのタイトルにつきましても吟味・ご検討のうえご準備願います。

5月31日(金)
6月5日(水)
作品搬入日
5月30日(木)

また、出展締め切り日以降の申し込みはプログラム作成等の作業進行都合上出来なくなりまので、事前準備をお進め頂き期日までお申し込みをお願いいたします。

写真展開催のお知らせ
小樽山裕行さん個展開催

マルモリナイト 2023
丸森町の星空に魅せられて
小樽山 裕行 写真展

会場：丸森物産いちば八雄館 多目的ホール (丸森町字町東69)

2023年
期間：9月15日(金)～9月18日(月)
9:00～17:00 (最終日は16:00まで)

後援：丸森町 一般財団法人 丸森町観光物産振興公社
お問い合わせ TEL090-7935-9778 (小樽山)

写真展開催のお知らせ
佐々木かよさん所属クラブ

第11回 宮城読売写真クラブ展
めぐり逢う感動!を夢み

「見上げてごらん」板橋仁

開催期間 令和5年9月26日(火)～10月1日(日)

会場 東北電力グリーンプラザ プラザギャラリーSOUTH
〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-7-1

時間 10:00～18:00 (最終日10:00～16:00)

主催 宮城読売写真クラブ

事務局 読売新聞東京本社 東北総局内
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-3-6読売仙台ビル3F
TEL 022-222-4121 FAX 022-222-8386

連絡先 佐藤和夫 携帯 090-3758-8536

太平洋写真学校開催

第18回
太平洋写真学校
北上教室

◆参加者募集中です!

優秀賞「帰ろうよ〜」 佐々木かよさん撮影

東北風景写真家協会が協賛しております「太平洋写真学校 北上教室」が開催されます。プロ写真家3名が指導する写真教室です。風光明媚な自然の数々や、人々の暮らしを切り取り表現します。参加申し込みは9月1日より。詳細は同封のチラシまたは東北風景写真家協会のホームページをご覧ください。

◇第18回太平洋写真学校北上教室 講師

竹内 正 井村 淳 清水 哲朗

お知らせ

○写真展入賞者ご紹介

・2023全日本読売写真クラブ展
「晩秋の大志集落」
小樽山 裕行

○新入会員ご紹介

沖津 卓二
仙台市青葉区

友人・知人への入会お声をかけをお願いします。(敬称略)

★令和5年度年会費の納入のお願い

年会費(3,000円)は、前年度未納の方も左記いずれかの口座宛お振込み下さい。振込手数料はご負担をお願いいたします。

●七十七銀行旭ヶ丘支店 普通 5272599
●東北風景写真家協会 ゆうちょ銀行 181901
●トウホクフウケイ シヤシヤカキョウカイ 14388881
お問い合わせ先 会計担当 孫田幹事宛 09012360120973

《節約術》七十七銀行宛て、ゆうちょ銀行宛ていずれもインターネット利用振込では振込手数料は無料になります。

●東北風景写真家協会のホームページのQRコードです。スマホで読み込めます。

QRコード

「東北フォトウォーキングクラブ」の撮影地と日程のお知らせです。
撮影の機会を多くして・かつ健康増進にご利用下さい。

フォトウォーキング

講師：竹内 正・丸山慎一(公益社団法人 日本写真協会会員)

勉強会 令和5年10月11日(火)
場所 日立システムホール3階エッグホール(仙台市青年文化センター)
時間 13:30~16:30
フォトウォーキング 7月~9月撮影会作品・自由作品・講評
作品 デジタル:USB、プリント(2L・A4)
フィルム:35mmスライド 合計 一人6点以内
見学大歓迎 会費 無料

【各回の参加費用と2年会費】
フォトウォーキング参加費用
各回共 9,000円(バス、高速料、駐車料)
クラブ会費 2年 1,000円

【日程と撮影地】

- 令和5年 9月26日(火)
場所 黒崎仙峡・碓石海岸(岩手県陸前高田)
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発
令和5年 10月24日(火)
場所 乳頭高原(秋田県)紅葉の絶景地、高原と秘湯の原風景
集合 仙台駅東口バスプール 7:30発
泉中央区役所駐車場 8:10発
令和5年 11月21日(火)
場所 袋田の滝(茨城県)日本三大名瀑、雄大な滝の紅葉風景
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発
令和5年 12月12日(火)
場所 羽黒山神社(山形県)神秘的な羽黒山神社周辺と五重塔
羽黒山神社~五重塔間はバスで移動します
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

申し込み受付 開始: 令和5年9月1日(火) 10:00より 定員25名
河北新報トラベル 電話 022-211-6960
FAX 022-723-4672
インターネット申し込み https://kahoku-travel.com/
企画 東北フォトウォーキングクラブ 協賛 東北風景写真家協会
催行 河北新報トラベル

鳥海山撮影ツアー開催!
鳥海山麓・桑ノ木台湿原

鳥海山撮影ツアーに参加して
出発日は快晴 仙台駅東口を予定通り出発
参加人員はキャンセルし

た方もあり先生を含めて15名。バスの座席は一人分を独り占め使用でゆつた道中。
▼法体の滝
現場に向かう途中では相高い工事の橋脚が見られた。道の駅鳥海にホスターが掲げられており鳥海ダムが建設されるとのこと。これまで度々洪水の被害があり、災害防止のためダムが建設される予定。ダムの高さは81mの表示があり、完成は2028年度予定。法体の滝の下流はダムに沈み現在の景観は見られなくなる。

▼黄が原湿原
近々の駐車場へ降りると眼下には遠く山々が晴れた青空に同化するよう。素晴らしい眺めだ。PLを調整しシャッターを切った。熊出没注意の看板から少し登ると、本道あり鳥海山への登山道。残雪をまとった鳥海山を見ることが出来る。さらさら展望台に移来、最高の撮影ポイント。おのおの心ゆくまで撮影。

▼桑ノ木台湿原
翌日も快晴、早朝撮影朝食後、途中はシャトルバスに乗り換え、終点から山道を歩き桑ノ木台湿原へ。「天空の湿原は春の楽園の如し」、つづじ・ワタスケ・湿原・鳥海山・目指すアングルを決めて各自シャッターも競い合いの感でした。



さわやかロードより大谷地池と鳥海山

▼大谷地池
次の予定地、桃野の菜の花は栽培中止とのこと。竹内会長の機転で大谷地池のさわやかロードからの撮影に変更、風があり逆光鳥海は次回持ち越しとなったが素晴らしい鳥海山を撮ることが出来ました。最高の撮影旅行でした。

風景写真・季節の撮影法 | 4

紅葉の撮影

竹内 正

秋は植物が最も華やぐ時期であると同時に、生物の終焉を思わせる寂しさも感じる頃でもあります。
撮影に際しては被写体に何を感じたか?

1:紅葉の表現
赤色は明るく(十補正)描写すると華やかな雰囲気となり、暗く(一補正)すると沈んだ暗い描写となります。

2:黄色(黄葉)の描写
紅葉と同じですが、暗くすると色が濁って汚くなるので明るめに撮影しましょう(十)補正、雨に濡れた落ち葉は特に哀愁を感じさせます、濡れた反射光はPLフィルターで調整する。

3:草紅葉
湿原に見られる草紅葉は水の表面反射の使い方によりイメージが変わります。水面反射をPLフィルターで暗くして水草を浮かび出させると派手な表現となり、PLフィルターを利かせず、水面の反射を活かすと郷愁的な表現になります。

4:背景の活用
いずれも背景との組み合わせにより、情景は大きく変化します。神社・茅葺き屋根・都会のビル・青空・雲・山・水面・公園、等々。

5:晩秋
晩秋になると、ますます哀愁感が漂ってきます。木々に残った枯葉、落ち葉等、雰囲気を出すには柔らかな斜光線を活かすことが肝要です。

6:ホワイトバランス(色温度)の活用
原則太陽光ですが自分の撮影イメージに合わせて選択すると効果的です。

7:公共交通機関使用の撮影地
今回は紅葉の名所、「松島の円通院」です。仙石線・松島海岸駅、徒歩約10分の好立地で紅葉は例年11月中旬が見頃で、夜間のライトアップも見事です。

撮影ポイントは園内全域ですが、枯山水の白石の玉砂利模様と池の「もみじ」の葉模様と池の映り込みが見事です。



作例3
撮影地・松島円通院、ライトアップ
撮影 2021年11月中旬



作例2
撮影地・山形県総合運動公園、紅葉の落葉
撮影 2022年11月初旬



作例1
撮影地・福島県半田沼、紅葉の映り込み
撮影 2022年11月中旬

編集後記
毎日猛暑日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか?
春の撮影旅行も成功裏に終了しました。秋の撮影旅行も成功させたいと思っております。また、お申し込みいただきありがとうございます。是非ご参加ください。お申し込みは是非ご参加ください。お申し込みは是非ご参加ください。